

地域

村山

団体名

天童市

活動地

天童市内

団体紹介

森林の資源活用、森林環境の情報発信、循環型社会構築の啓発及び森林と市民の絆を結ぶ新たな森づくりをとおして、森林環境保全意識の醸成を図り、みどり豊かな天童市のまちづくりを推進している。

活動内容

開催日：令和5年10月21日(土)・22日(日)

- 市内県総合運動公園内特設会場で開催された県林業まつりにて、木工体験教室を行った。天童建設組合員の技術指導のもと、参加者が踏み台やプランター製作体験を行った。用意した2日間で200人分の製作物は数時間でなくなるほどの大盛況ぶりだった。



木工体験教室／製作体験の様子

開催日：令和5年11月21日(火)

- 市内津山小学校にて、当校緑の少年団の6年生23人が、樹木医の仕事内容や樹木の健康診断について学習した。また、校庭内の樹木を調査し、樹木医のアドバイスを受けながら、選定した樹木に名板を設置した。樹木名板に記載した説明文章も団員が考えた。山口小学校でも緑の少年団が校庭内の樹木に名板を設置した。



津山小緑の少年団の自然学習会

実施期間：令和5年5月～令和6年2月

- 市内中学生415人に県産木材(スギ間伐材)を提供し、技術家庭科の授業をとおして木材加工体験及び自然環境学習を実施した。木の持つ温もりに直接触れながら加工実習をするとともに、森林環境の保全について学習することにより、森林資源の利活用と森林保全意識の醸成を図った。



中学生の木材加工体験

活動を行っての感想

コロナ禍を経て、木工体験教室と緑の少年団自然学習はともに4年ぶりに開催することができた。良好な森林環境を次世代へ継承するために、小中学生の世代を対象とした活動を行ったが、木工体験教室には広い世代にわたって参加していただき、製作物に緑環境税普及啓発用シンボルマーク焼印を積極的に行うなどして楽しんでいただいた。森林環境保全意識の高揚を図るため、来年度以降も続けていきたい。